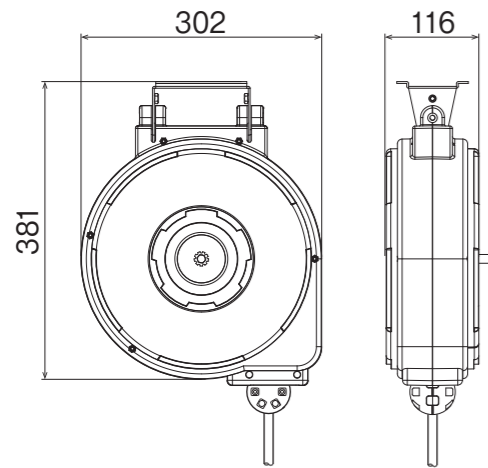


製品仕様

型式	本体色	ホース仕様				材質	取付金具		質量 (kg)
		長さ (m)	内径 (mm)	外径 (mm)	常用圧力 (MPa(kgf/cm ²))		一次側(ホース)	二次側	
■標準ウレタンホース仕様									
ACU-102	イエロー	10	6.5	10	1.5 (15)	編糸補強18ブレード入 ポリウレタン	プラグカブラ付 (内径8.5mm×1.5mホース付)	ワンタッチカブラ付	3.4
ACU-102-G	グレー								
ACU-103	イエロー		8.5	12					
ACU-103-G	グレー								

※仕様は品質向上のため、予告なしに変更する場合があります。

寸法図



保証規定

保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意に従った正常な使用状態で万一故障しました場合は同梱の保証書をご提示の上、保証書裏面のお買上げ販売店に修理を依頼してください。「無償修理」をいたします。

なお、次の場合は保証期間内でも「有償修理」とさせていただきます。

- (1) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障や損傷。
- (2) 天災地変および公害・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)による故障や損傷。
- (3) 本製品をお買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障や損傷。
- (4) 保証書の提示がない場合。
- (5) 保証書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合。あるいは字句を書きかえられた場合。
- (6) 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- (7) 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて「無償修理」をお約束するものです。従って保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理等についてご不明の場合はお買上げの販売店または株式会社ハタヤリミテッド顧客サービスデスクまでお問い合わせください。

メールマガジン
会員募集中

- 1.ハタヤ情報をいち早くお届け
- 2.会員様限定企画のご案内
- 3.技術的な情報やハタヤの豆知識の配信



製品に異常が感じられる場合はお買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。

発売元 **株式会社ハタヤリミテッド** ■東京支社 ■大阪支社 ■仙台支店 ■北関東支店 ■新潟支店 ■名古屋支店 ■広島支店 ■福岡支店

製造元 **株式会社 畑屋製作所**

顧客サービスデスク 0120-686-888 (通話料無料) ホームページ <https://www.hataya.jp>

HATAYA

保管用
C073

取付型自動巻取りール

AIRMAC

エアーマック

取扱説明書

型式

- φ6.5×φ10ホースタイプ
ACU-102型、ACU-102-G型
(本体色/イエロー) (本体色/グレー)
- φ8.5×φ12ホースタイプ
ACU-103型、ACU-103-G型
(本体色/イエロー) (本体色/グレー)



INDEX

	ページ
はじめに	1
安全上のご注意	1
梱包内容・各部名称	2~3
取り付け方法	4~6
使用方法	7
ホースの交換方法	8
点検方法	9
故障かな?と思ったとき	10
製品仕様・寸法図・保証規定	11

はじめに

この度は、エアーマックCをお買い上げいただき誠にありがとうございました。本製品のご使用には必ず本説明書をお読みいただき正しくお使いください。本書は常に手に届くところに保管してください。

安全上のご注意

重要

本説明書は製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを以下の通り表示しております。表示の内容をよくご理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



この記号は、禁止行為であることを示しています。



この記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。

警告



常用圧力を超えて使用しない。

常用圧力：
周囲温度20℃時 / 1.5MPa(15kgf/cm²)以下
周囲温度50℃時 / 0.6MPa(6kgf/cm²)以下

ホースの破裂やカブラが抜けるなどの事故・故障の原因になります。



接続金具の分解・改造を絶対にしない。

けが・事故の原因になります。



ホースを加工したり傷つけたりしない。

ホースの破裂・事故の原因になります。



火気・熱源・可燃物の近くで使用しない。

けが・事故・故障の原因になります。



周囲温度は-10℃～50℃の範囲で使用すること。

ホース破裂・エア漏れの原因になります。



カブラ接続部・リール本体の状態を定期的に点検し、異常があれば交換・修理すること。

直ちに使用を中止してお買い上げの販売店または弊社まで修理をご依頼ください。



本製品は屋内用です。

屋外や高温多湿、水気のある場所では使用しない。
さびや腐食などでホースの破断・器具の破損による事故の原因になります。



ハンガーと本体が確実にボルト締めしてあるか確認すること。
落下・けがの原因になります。



食品用途やエア以外の流体用(水、油、薬品等)には絶対に使用しない。

事故・異常動作の原因になります。



不安定な場所に取り付けない。

落下による事故の原因になります。設置場所の取付強度をご確認ください。



ホースには絶対にぶら下らないこと。

落下による事故・ホースの破断等の原因になります。



ホースの交換以外の分解・改造をしない。
(本体にはゼンマイが内蔵されているので分解すると大変危険です。)

けが・故障・事故の原因になります。

注意



巻き取り時はホースを必ず持ち、収納の補助をすること。
絶対に手放ししない。

けが・故障の原因になります。



ホースは黄色の引き止めマーク以上無理に引き出さない。

ホースの破断・器具の破損・エア漏れの原因になります。



ホースの破れ・膨れ・キズがついたまま使用しない。

ホースの破裂・エア漏れの原因になります。



ホースの許容曲げ最小半径は60mm以上で使用し、ホースを折り曲げたりしない。

ホースの破裂・エア漏れの原因になります。



ホースを無理に引っ張らない!踏まない!重量物をのせない!

ホースの破裂・エア漏れ・故障の原因になります。



長時間使用しない時は元栓を閉じること。

エア漏れの原因になります。



ホースは油脂・アルコール・溶剤・薬品・水等に触れさせない。
ホースの劣化によるホースの破裂の原因になります。



巻き取り時はホース出口のガイドローラー部に手を入れない。
(指などが挟まれ大変危険です。)

けが・故障の原因になります。



圧縮空気中に油分や水分が混入している場合があるので、使用用途には注意すること。

水や異物混入により故障の原因となることがあります。



カブラに接続する時は確実に差し込むこと。

エア漏れ・けがの原因になります。



粉塵・砂埃・切削屑・溶接火花等がかかる所の近くで使用しない。

ホースの破損・破裂・エア漏れの原因になります。



圧縮空気供給専用リールです。負圧用途には使用しない。

故障の原因になります。



落としたり、強い衝撃を与えない。

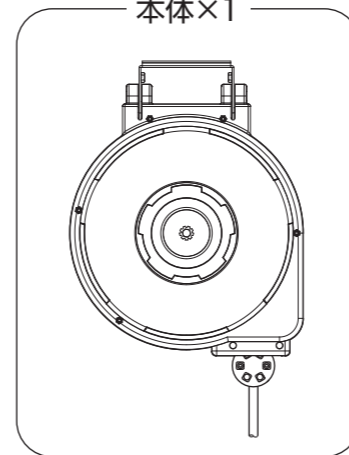
故障の原因になります。

安全にご使用いただくため、1年に1回定期的なメーカー点検(有償)をお勧めします。

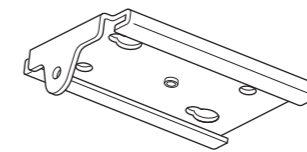
梱包内容

下記の商品が全て梱包されているかご使用前にご確認ください。

本体×1

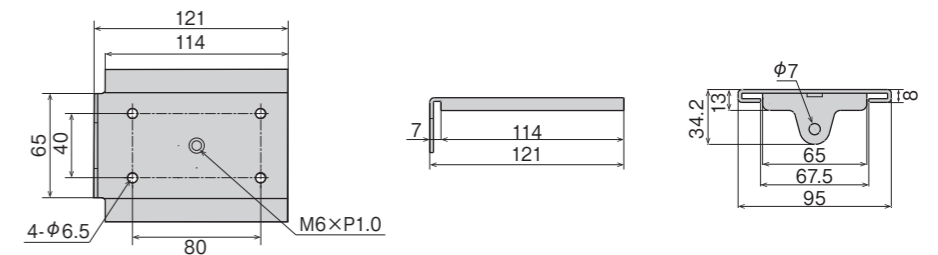


ハンガー受け

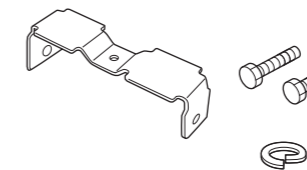


ハンガー受け×1個
ハンガー受け止め六角ボルト(M6×20mm)×1個
スプリングワッシャー(M6用)×1個

●寸法図



●他社製ハンガー受け金具変換アダプター



取付金具変換アダプター×1個
金具固定用六角ボルト(M6×20mm)×1個
金具固定用六角ボルト(M6×12mm)×1個
スプリングワッシャー(M6用)×2個

取扱説明書×1



本体首振り固定用ビス×2個
(スプリングワッシャー付)
M6×15mm



引きヒモ
(2m・ボール付)×1個

ハンガー受け固定用ビスセット



ハンガー受け固定用ビス×4本
(M6×30mm)



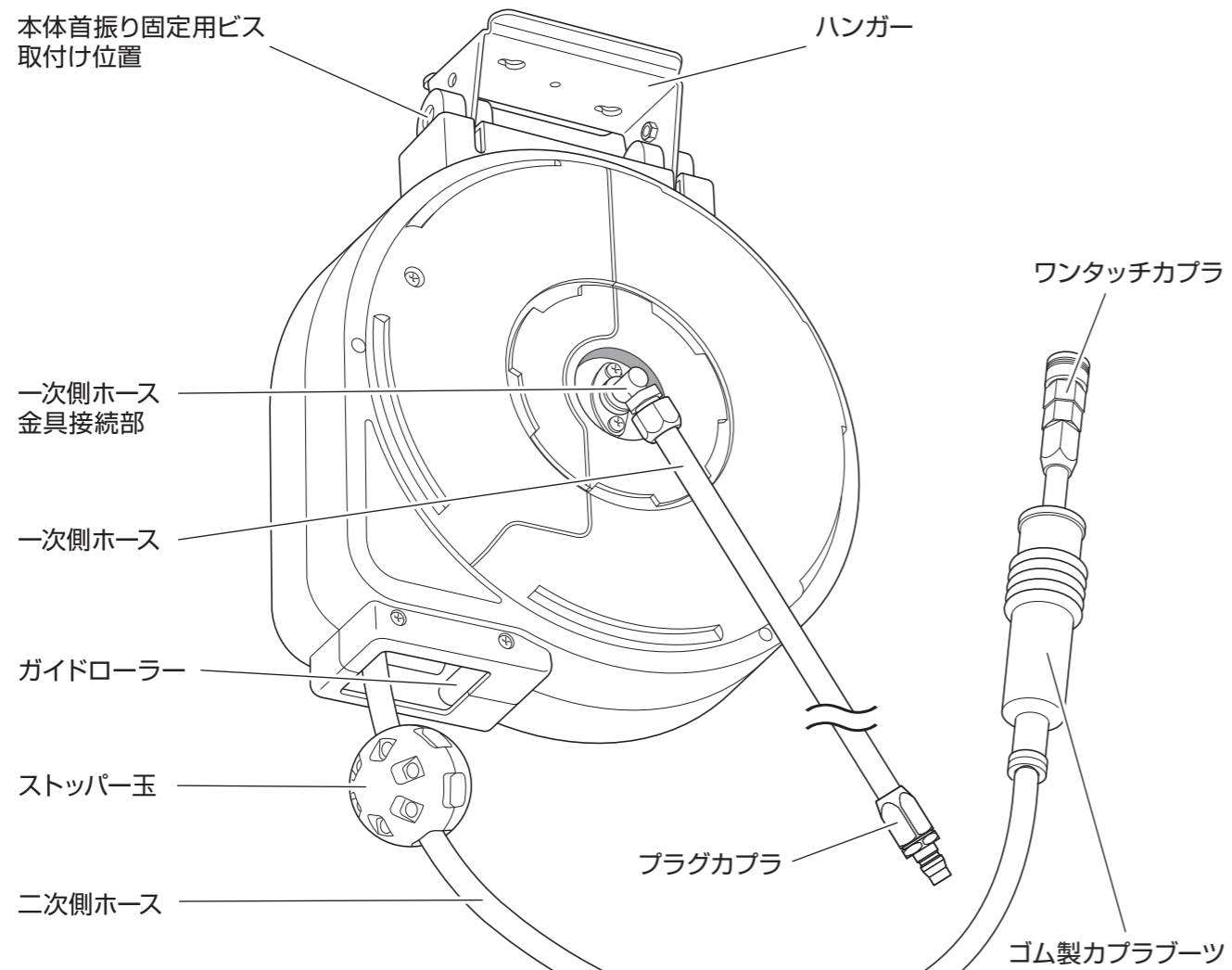
六角ナット×4個
(M6)



スプリングワッシャー×4個
(M6用)

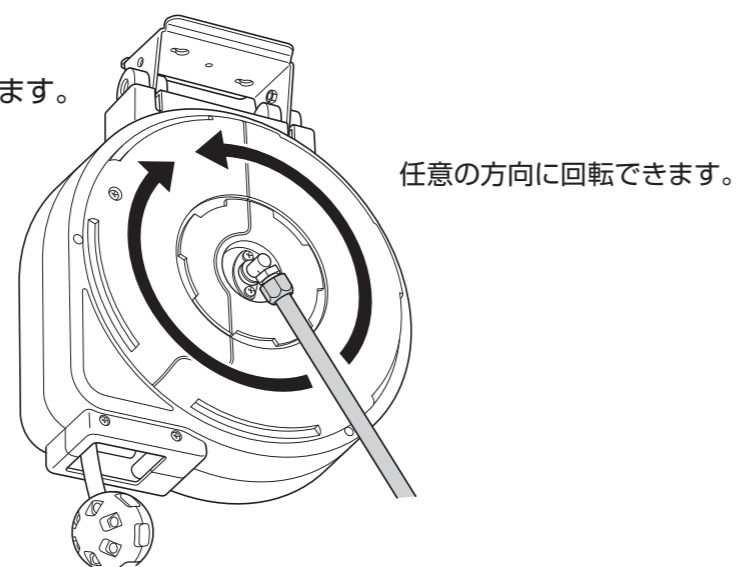
各部名称

■ 本体



■ 一次側ホース

あらかじめ本体に取り付けられています。



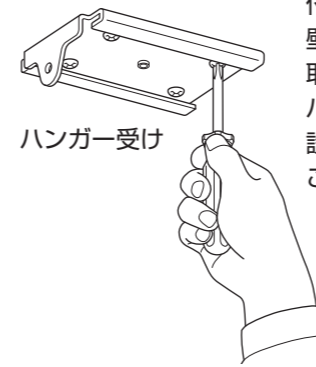
取り付け方法

取り付けに必要な工具… プラスドライバー
スパナ、モンキーレンチなど

巻き取り力について…

人の補助を前提として巻き取るように設計されていますので、ご使用条件によってはリールが巻き取らず、機能しない場合があります。自動設備に設置する場合や特殊な機器等に取り付けをされる場合はご注意ください。巻き取らないなど正常に機能しない場合は弊社までご相談ください。

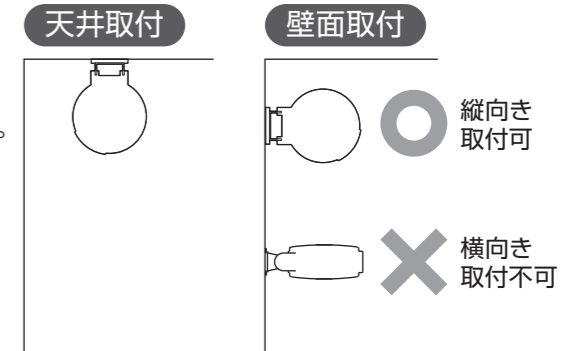
1 | ハンガー受けを取り付ける



付属のハンガー受けを天井または柱、壁面などの取り付けたい場所に合わせて取付下孔を加工し、付属のハンガー受け固定用ビスセット*または設置箇所に合わせて市販のビスなどご用意いただいたもので確実に固定してください。

- ※ハンガー受け固定用ビスセット
- M6×30mm
 - M6ナット
 - M6用スプリングワッシャー
- 各4個

●リールの設置位置及び取り付け方向について

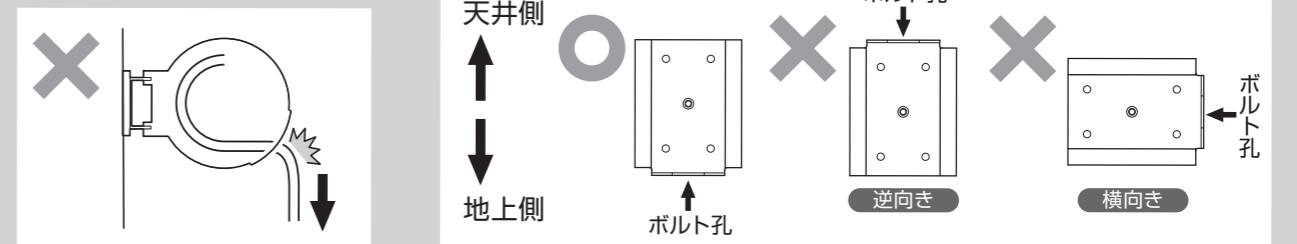


- 安全を図るため、リール本体取付部には **20kg** を保持する取り付け強度が必要です。
- 高所に取り付けされる場合は万一の落下に備えて落下防止処置を施してください。
- リールの取付工事は安全対策を十分に行ってください。

！ ハンガー受けの壁面への取り付け方向について

1 壁面に取り付ける場合はホースの引き出し方向に注意して取り付けてください。下図のようにホースが折れ曲がるような取り付け及び引き出し方はしないでください。

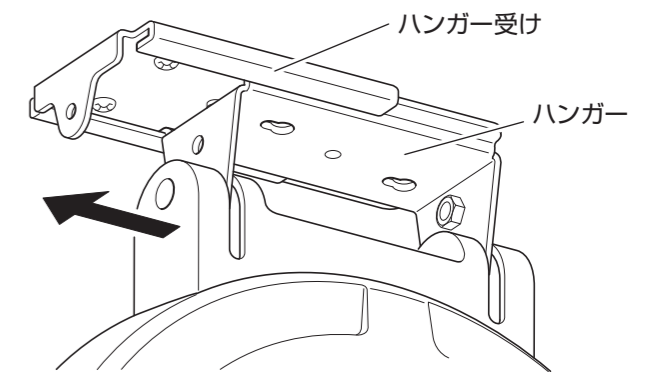
2 壁面に取り付ける場合は **ハンガー受けのボルト孔側が必ず下になるように** 取り付けてください。逆向き、横向き取り付けはできません。



2 | ハンガー受けに本体を収める

本体のハンガーをハンガー受けにスライドさせて収めます。

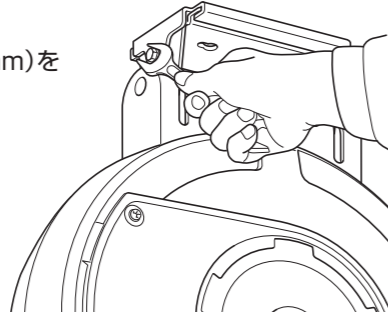
- 落下させないよう、しっかりと本体を持って行ってください。



取り付け方法

3 | ハンガー受けに本体を固定

ハンガー受け側面のハンガー止め孔に、ハンガー受け止め六角ボルト(M6×20mm)を締め付けて固定します。



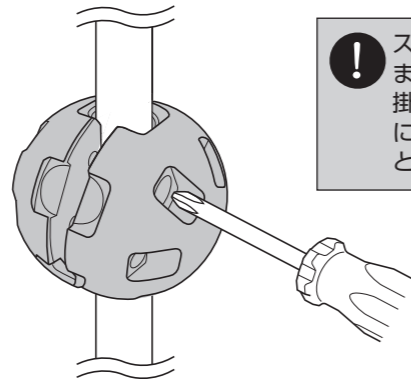
- ❗ ●落下防止の為、六角ボルトは確実に締めてください。(スプリングワッシャー(M6用)を必ず付けること。)
- 定期的に点検を行い、六角ボルトが緩んでいたら締め直してください。

4 | エア配管カプラに接続する

一次側ホースのプラグカプラをエア源の配管カプラに接続してください。エア漏れがないか確認し、漏れがあった場合はただちにエア供給を止めて各部を点検してください。

5 | ストッパー玉の位置調整

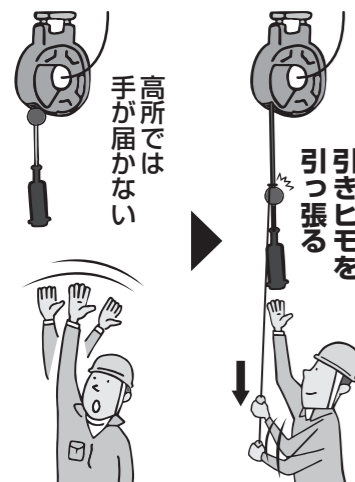
ストッパー玉の位置調整はプラスドライバーでビスを緩めた上、必要な位置に移動させます。位置が決まったら、ビスをしっかり締め付け直してください。



- ❗ ストッパー玉の位置調整はロック位置まで引き出し必ず内蔵のストッパーを掛けて行ってください。(ホースが本体に巻き込まれ、作業に支障をきたすことを防ぎます。)

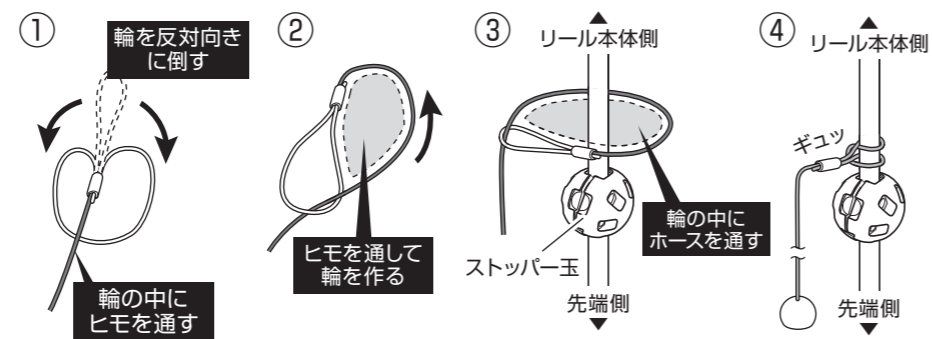
カプラ抜けやホースの破断事故防止 引きヒモについて

ホースを引き出す時、本体の取付位置が高所の場合だと手が届かず、無理な引き出し方をしてしまいます。先端のエアカプラなど接続している器具を引っ張って引き出すとカプラが抜けたり、破断、事故の原因となりますので、付属の引きヒモをご利用いただき正しくご使用ください。



取り付け方法

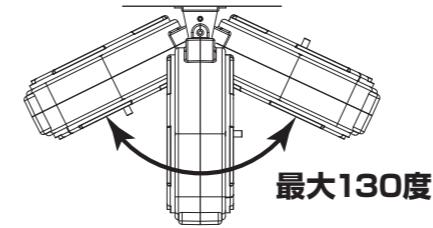
下図を参考にゴムストッパーの上側(本体側)のホースに引きヒモを取り付けてください。



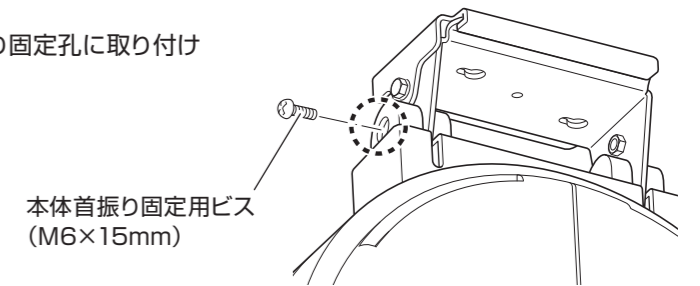
取り付け方法

首振りについて

最大130度までの首振りが可能です。

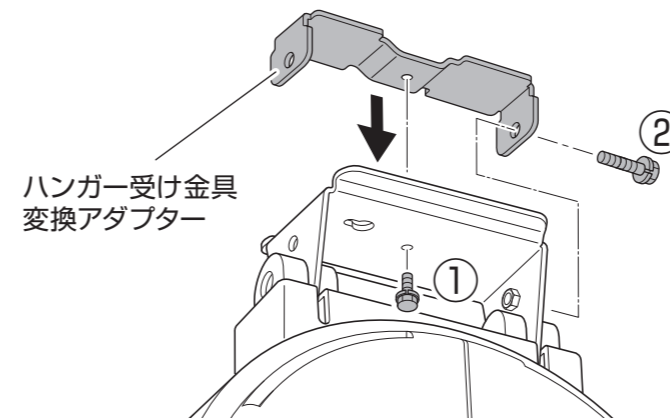


- 首振りを固定する場合
付属のスプリングワッシャー付ビス(M6×15)2本を首振り固定孔に取り付け
- 首振りする場合(フリーにする)
ビスで固定しない(出荷時はフリー状態)



他社製ハンガー受け金具取付方法について

1 | 付属のハンガー受け金具変換アダプターを取り付ける



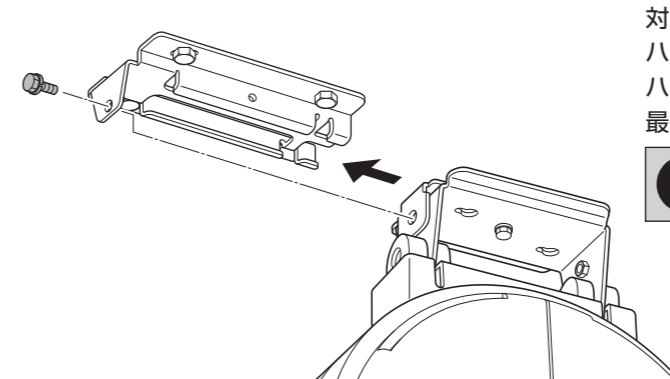
ハンガー受け金具変換アダプターをハンガーに金具固定用六角ボルト①(M6×12mm)、②(M6×20mm)で仮留めします。

- ❗ スプリングワッシャー(M6用)を必ず付けること。

※取り付け可能な他社製機種については弊社までお問い合わせください。

顧客サービスデスク 0120-686-888 (通話料無料)

2 | ハンガー受けに本体を収める



対象機種ハンガー受け金具に、ハンガー受け金具変換アダプターを取り付けた本体を横から差し込み、ハンガー受け止め六角ボルト(M6×20mm)で固定します。最後に、3ヶ所の六角ボルトを確実に締め付けてください。

- ❗ スプリングワッシャー(M6用)を必ず付けること。

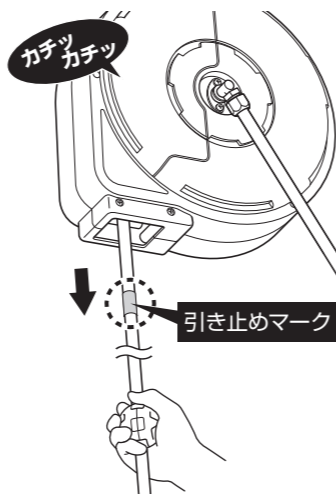
使用方法

ホースの引き出し・巻き取り

引き出し

リール本体の正面から両手でホースを必要な分だけゆっくと引き出してください。
カチカチッと音がするところでストッパーが掛かりますので
ロックが掛かったことを確認してから手を離して使用してください。

- 黄色の引き止めマーク以上は引き出さない。
- ホースを勢いよく引き出すとリールの落下や破損の原因になります。
- ホースを最後まで勢いよく引き出すと、ホースが抜けたり、リールが必要以上に回転してロックし巻き取りができなくなります。
- 接続している器具を引っ張らず、引きヒモやホースを持って引き出してください。
- ホースのからまり等に注意してください。
- 必ずリール本体正面から引き出し、斜め引きなど本体に負荷がかかる使用をしない。

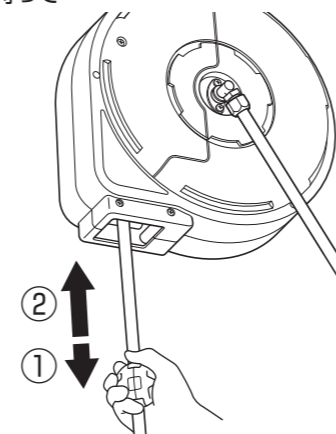
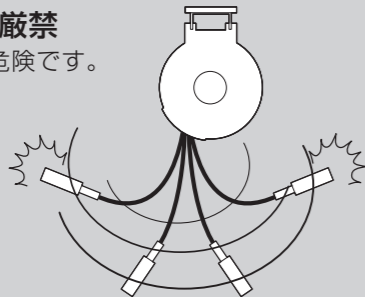


巻き取り

使用后、ホースを巻き取る時は、リール本体の正面からホースをしっかり持って
ストッパーの音がしないところまでゆっくと引き出してください。
ロックが外れたらホースに手を添えて戻せば自動的に巻き取ります。

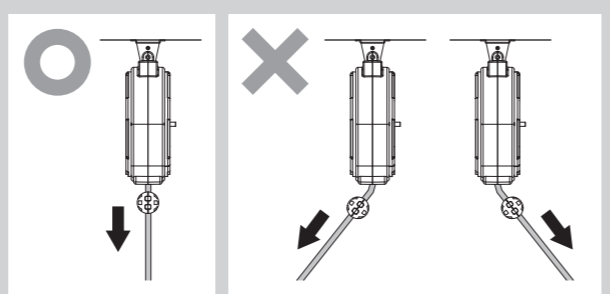
- 必ずホースを持って巻き取りの補助をすること。
- ホース先端のカブラに重量物のエア工具などを取り付けたままの場合、ホースが巻き上がらない場合があります。
- ホース出口のガイドローラ部に手を入れない。
- 必ず本体正面から巻き戻し、斜めに引き戻すなど本体に負荷がかかる使用をしない。

手放し厳禁
はねて危険です。



- ①ストッパーの音がしないところまで少し引き出す
- ②手を添えて戻すと巻き取る

ホースの引き出し・巻き取りを行う際は、必ずリール正面から引き出し方向へ真っすぐにゆっくと行ってください。
リール側面方向に負担がかかるような引き出し・巻き取り操作を行うと本体に負荷がかかり、ホースの破損、リールの破損・落下の原因となります。

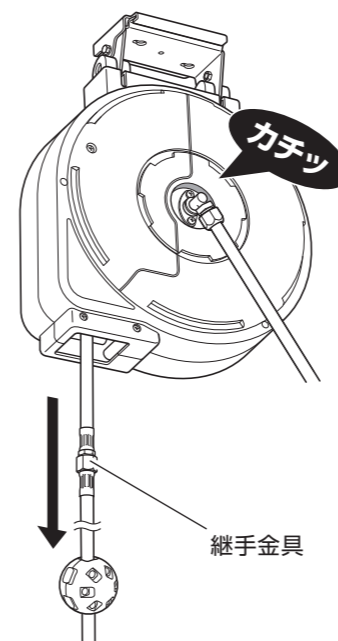


ホースの交換方法

お客様にてホースの交換が可能な構造となっております。
以下の説明をよくお読みいただき作業を行ってください。

- 交換ホースは専用のハタヤ純正ホースをお求めください。
- ホース交換時は、エア源を止めてリール内の残圧を抜いてから作業してください。
- 力の入れすぎによる締め込みすぎに注意してください。金具やパッキンが破損し、エア漏れの原因となります。
- ストッパー玉の移動を怠るとホース部が本体に巻き込み、作業が実施不可能となり、ゼンマイ破損の原因となります。

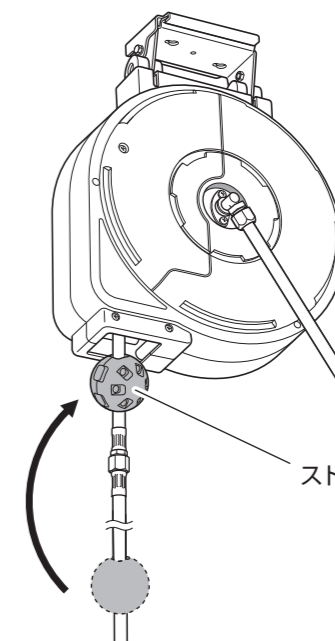
1 本体からホースを引き出す



継手金具が見えるまでホースを引き出してください。
さらにカチッと音がするまで引き出しロックします。

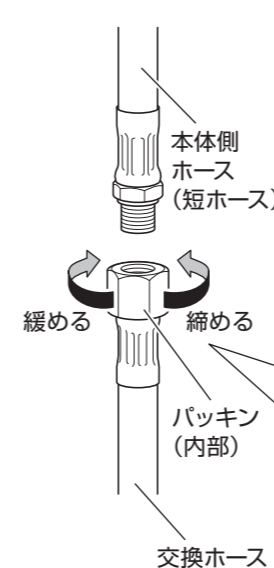
- ホース交換を始める前に必ずエア源を止め、残圧を抜いてください。

2 ストッパー玉を移動させる



ホースの巻き込み防止のためストッパー玉を継手金具より本体側に移動させます。

3 ホースを交換する



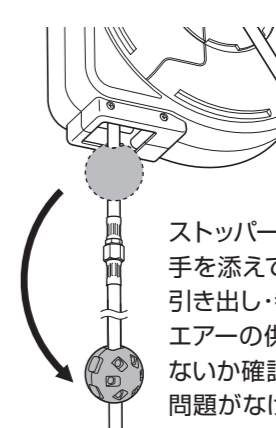
スパナまたはモンキーレンチを使用して継手金具を緩め、古いホースを外し、新しいホースと交換します。

- 専用交換用ホース**
- φ6.5×φ10ホース
ご注文品番/ACU-10002
 - φ8.5×φ12ホース
ご注文品番/ACU-10102

スパナまたはモンキーレンチを2本使用して右図のようにしっかり締め付けてください。

- 適合サイズ**
- 2分用…サイズ12mmを2本
 - 3分用…サイズ14mmと15mmを各1本

4 引き出し・巻き取りの確認



ストッパー玉を元の位置に戻し手を添えてホースがスムーズに引き出し・巻き取りができるかエアの供給を行い、エア漏れがないか確認してください。
問題がなければ交換完了です。

本体側ホース(短ホース)の交換はお買い上げの販売店または弊社までご依頼ください。

点検方法

始業前点検と終業点検を下記内容に従って行ってください。

始業前点検 ご使用前に必ず行っていただきたいこと

ホースについて…	1.エア漏れはないか
	2.破れ・膨れ・キズはないか
	3.油や泥などの汚れがないか
	4.引き出し・巻き取り動作が正常か



接続金具について…	1.エア漏れはないか
	2.破損・キズがないか
	3.油や泥などの汚れがないか
	4.確実に器具が差し込まれているか

! 製品に異常が見られる場合は直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店または弊社まで修理をご依頼ください。

終業点検 ご使用後に必ず行っていただきたいこと

- ホース・接続金具・カブラに付着した汚れ(油・水・泥など)をきれいに拭き取ってください。
- 脱脂作用のあるスプレーや溶剤等では拭き取らないでください。ホースの劣化や巻き取り不良の原因となります。



定期点検 定期的に点検を受けていただきたいこと

! お客様の使用環境、使用頻度に合わせて定期的な点検計画をお願いします。

- 定期的にリール本体の損傷、接続金具の緩みがないか点検してください。
- ホース・パッキン類は消耗部品です。定期的に点検し、傷・摩耗などがある場合はお買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。
- メーカーによる点検制度がありますので、ぜひご利用していただくことをオススメします。詳しくはお買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

故障かな?と思ったとき

故障かなと思われる症状が出た場合は以下の通り点検を行っていただき症状が回復しない場合はお買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

症状.1 エアが出ない

異常箇所	コンプレッサー	ストップバルブ
対処方法	コンプレッサーの電源を入れる	ストップバルブを開ける

症状.2 エア圧が弱い

異常箇所	コンプレッサー	ホース・金具	カブラ
対処方法	エア圧力を指定圧力にする	ゴミ詰まりを除去する	不良カブラの交換

症状.3 エアが漏れる

異常箇所	ホース	継手金具	Oリング
対処方法	破損ホースの交換	緩みがないか確認する	摩耗したOリングの交換

症状.4 巻き取らない・引き出せない

異常箇所	ラチェット	ゼンマイ
対処方法	お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。	

症状.5 引き出しが止まらない

異常箇所	ラチェット
対処方法	お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

! ゼンマイが内蔵されていますので、絶対に分解しないでください。



交換部品について

- ホース・カブラ・ストッパー玉・カブラブーツなどの外部部品につきましては当社専用の純正部品をお買い求めください。
- 内部の部品交換や修理は、お買い上げの販売店または弊社までご依頼ください。お客様による分解・修理はしないでください。